

政令指定都市薬剤師会 統一 社会貢献事業

第7回薬物乱用防止キャンペーンの開催について

政令指定都市薬剤師会は、統一社会貢献事業「第7回薬物乱用防止キャンペーン」を令和元年7月20日(土)に全国の政令指定都市で一斉に展開しました。

青少年への薬物の危険性が高まる夏期長期休暇に際して、薬の専門家である薬剤師が、覚せい剤や大麻などの薬物乱用の危険性、薬物の正しい知識を国民に訴える事を目的に行っています。

政令指定都市は、日本総人口の20%以上を有し、地域の拠点とされる大都市です。全国の政令指定都市薬剤師会が連携して、各都市の繁華街で一斉に啓発活動を実施することで、今年もより広く国民に情報発信できたと考えています。



千葉市では、京葉線海浜幕張駅北口広場にて、17時より実施しました。

多くの千葉市薬剤師会会員の参加の他、薬学生、千葉県警、薬物乱用防止指導員の皆様にご協力を頂き、より多くの市民に訴える事が出来ました。

ご協力頂いた皆様ありがとうございました。